

第1回三次市公共施設等総合管理計画検討委員会 会議要旨

平成27年6月30日（火）

9時30分から10時55分

三次市役所6階602会議室

【出席】

●委員

塚本委員長，細川副委員長，木建委員，高味委員，大田委員，山野内委員

●三次市

増田市長，部谷財務部長，中原財産管理課長，渡部財産管理係長，奥野

●計画策定支援業務受託業者：(株)パスコ（大野，樫元，廣田，西江）

1 開 会

2 委嘱状交付

3 委員紹介等

4 市長あいさつ

5 議 事

(1) 委員長，副委員長の選出について

事務局から次のとおり提案し，了承された。

委員長 塚本俊明委員 副委員長 細川喜一郎委員

(2) 三次市公共施設等総合管理計画の策定について

公共施設を取り巻く現状，本市の取組状況及び計画策定スケジュール等について，次の項目に沿って事務局から説明

① 公共施設等総合管理計画の策定要請

② 計画骨子（案）

③ 市民アンケート（案）

④ 策定スケジュール（案）

(3) 意見交換

【委員 1】

- ・それぞれの公共施設には、利用する市民がいる。公共施設の地元譲渡等も推進されているが、市からの押しつけでは絶対に進まない。住民との役割分担をきちんと考え、どう地域を守っていくかという視点が、公共施設等総合管理計画策定の中で重要と感じる。
- ・市が「お金がない」という話を前面に出すと、「施設閉鎖」等、後ろ向きの議論になる。徳島県神山町はITで地域再生を果たしている。公共施設の利活用方法を考えるという視点で、先進事例の提供をお願いする。
- ・本委員会は、市が公共施設における基準を定めるのに対して、意見を述べる役割である。市は、論点を明確にして資料提示されれば議論も活発になる。

【委員 2】

- ・「今ある施設をどうするか」「これから必要になる施設をどうするか」の2つがある。
- ・商工会議所としては県立中高一貫校と酒屋地区合宿施設を推進している。他市の中高一貫校の話では、高校生が体育館内で部活動をしている間、中学生は屋外で部活動をしているという苦労話を聞いた。
- ・栗屋西小学校、灰塚小学校、横谷小学校はいずれも廃校にしてしまうにはもったいないほど状態の良い校舎である（校舎を新築して短期間で廃校になっている）。予算の使い方として適正なのか。もう少し何とかならなかったのか。
- ・十日市放課後児童クラブは、児童数の増加や老朽化が著しい。こちらの施設にはもっときちんと投資する必要がある。
- ・十日市下原会館の老朽化や十日市3区に集会所がないという現状がある。公共施設がある地域では利活用を考え、ない地域では、どのように対応していくのか検討していきたい。

【委員 3】

- ・ 4つの公共施設の指定管理を請け負っている。生涯学習センターは少しでも多く利用していただけるよう、訪れやすい雰囲気づくりを心掛けているが、その他の施設は、利益を出すほどの利用増加は難しい。

【委員 4】

- ・ 1994年頃から福祉施設の建設が始まり、あれから20年以上が経過した。現在11拠点、17施設の指定管理を請け負っているが、修繕費負担が非常に大きい。
- ・ 小学校跡地を高齢者施設に転用しているが、子ども向けに建設された小学校舎を高齢者が利用しているので、中途半端な改修では、利用面において不便を感じる。今後、旧灰塚小学校の三良坂保育所への転用が計画されているが、改修において注意が必要と感じている。

【委員 5】

- ・ スポーツ推進の観点からは、施設はできるだけ多い方が良いが、コストの問題もある。どの施設がどの時間、どの程度利用されているか、かなり詳しく調査してほしい。
- ・ 公共施設を最適に使っていくこと。他市のホールが中々使えないときに、三次市内のホールを市外の人が利用する例があった。他市の利用者に宣伝する等、積極的なPRがあれば、もっと利活用が増えるのではないか。
- ・ 資料の事前配布をお願いしたい。

【委員 6】

- ・ 減らしていくものは減らしていく。今後の財政状況や、多額の改修費がかかる見込みである現状を市民にしっかり説明するべき。そのためには、更新費用推計はより詳細な検討が必要と感じる。それにより、個別施設の議論にも入っていける。
- ・ 三次市の特徴として、「施設数が多い」「計画から建設までのスピード

が早い」がある。公共施設の統廃合は国や広島県もそれほど経験していない。今後、三次市も試行錯誤しながら公共施設の統廃合を推進していくことになる。三次市が全国の手本になる例を作っていきたい。

- ・東広島市は、安芸津支所の老朽化に伴い、周辺施設の統廃合や施設の転用・複合化を絡めて整備している。建物を壊すだけでなく、利活用することが必要。

6 その他

次回開催：アンケート集計後の9月を予定している。

7 閉 会